

創エネ神戸 水の科学博物館 風力発電を学ぼう 令和元年 8月1日

8月1日、水の科学博物館で、「風力発電を学ぼう！」を9時45分～11時30分と13時～14時30分の2回開き、38名の児童（小学1～6年生）と父兄が参加しました。

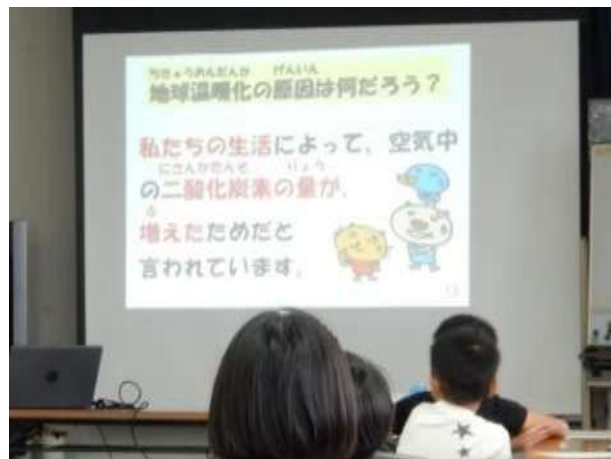
初めに、地球温暖化、再生可能エネルギーなどについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやカラーペンを使い、カラフルなプロペラを作り、発電機と組み立てて完成。

扇風機の風でプロペラを回してLEDが点灯することを確認しました。

創エネ神戸は、山田、福田、水上、今橋、香川、三上、岡本が参加しました。

最初に地球温暖化について説明。なぜ気温が上がっているの？ 二酸化炭素！



自分たちに出来ることは何かな？ 風力発電とは など 少し難しい話を真剣に聞いています。

最初に、プロペラを作成します。

まず四角い透明のプラスチックシートに、ものさしと細字のマジックペンで切断線、穴あけ場所などを記入しました。そしてカラーマジックで色塗りをしたり、カラーテープを貼ったりしました。



色にこだわったり、テープを多く使ったり、それぞれユニークなプロペラが出来上がりました。

さらに、切断線をはさみで切り、シートをまげてピンに止めてプロペラを完成させます。



発電機とLED（発光ダイオード）キットの組立。 すこし難しかったかな！
プロペラ、尾翼とペットボトルを組み合わせて、風力発電機を完成しました。



完成した風力発電機と記念撮影です。



完成した「風力発電機」のプロペラを扇風機で回してLEDの点灯確認を何度もして楽しみました。



全員が風力発電を学んで、「楽しかった!」との感想でした。
そして、「風力発電機」を大事そうに持って帰りました。

(生環 18 岡本紘一)